



2022年2月10日

各 位

会社名 **ビジネスエンジニアリング株式会社**  
 代表者名 取締役社長 羽田 雅一  
 (コード番号 4828 東証第一部)  
 問合せ先 常務取締役 別納 成明  
 電 話 03-3510-1600

## 2022年3月期 通期業績予想および配当予想の修正（増配） に関するお知らせ

2021年11月12日に公表いたしました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の通期業績予想および2021年5月13日に公表いたしました2022年3月期の1株当たり配当予想につき、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年3月期 通期業績予想の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

##### (1) 連結業績予想

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,800	2,100	2,100	1,400	234.17
今回修正予想 (B)	17,500	2,400	2,400	1,630	272.64
増減額 (B - A)	700	300	300	230	
増減率 (%)	4.2%	14.3%	14.3%	16.4%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	17,707	1,902	1,895	1,288	217.88

##### (2) 個別業績予想

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,400	1,740	1,160	194.03
今回修正予想 (B)	17,100	2,040	1,390	232.50
増減額 (B - A)	700	300	230	
増減率 (%)	4.3%	17.2%	19.8%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	17,305	1,589	1,088	184.06

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、これに伴って「前期実績」の各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

### (3) 修正の理由

連結業績予想につきましては、プロダクト事業のライセンス販売が計画を上回ることや、ソリューション事業の売上が計画を上回るなどが見込まれることから、売上高は 700 百万円増となる見込みです。利益面につきましては、主にプロダクト事業のライセンス販売が計画を上回るなどが見込まれることから、営業利益 300 百万増、経常利益 300 百万増、親会社株主に帰属する当期純利益 230 百万増となる見込みです。

個別業績予想につきましては、連結業績予想と同様の理由により、売上高 700 百万円増、経常利益 300 百万円増、当期純利益 230 百万円増を見込んでおります。

## 2. 2022 年 3 月期 期末配当予想の修正

### (1) 修正の内容

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2021 年 5 月 13 日 公 表)		35 円 00 銭	70 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		49 円 00 銭	84 円 00 銭
当 期 実 績 (2022 年 3 月期)	35 円 00 銭		
前 期 実 績 (2021 年 3 月期)	22 円 00 銭	48 円 00 銭	70 円 00 銭

### (2) 修正の理由

当社は、当社を取り巻く事業環境の見通し、業績見込み、当社の財務体質等を総合的に勘案して、株主への利益還元に努めております。

株主還元は、配当金の支払いにより行う方針であり、安定的な配当の継続に努めるとともに、連結配当性向が中長期的に 30%を上回るよう努めることを基本的な方針としております。

2022 年 3 月期の期末配当予想につきましては、上記の基本的な方針と通期業績見込み等を勘案し、直近の期末配当予想 1 株につき 35 円に対し 14 円増配し、1 株につき 49 円に修正いたします。

これにより、2022 年 3 月期の年間配当金は 1 株につき、前回予想の 70 円から 84 円となり、7 期連続増配、過去最高となる見込みです。

以 上

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。